

和田塚寄付理由

拝啓 平素より本市の文化財保護並びに歴史的環境の維持向上に格別のご尽力を賜り、深く敬意を表します。

さて、鎌倉市由比ヶ浜に所在する和田塚は、鎌倉幕府草創期の武将・和田義盛一族にまつわる史跡として広く知られ、古都鎌倉の歴史を今日に伝える貴重な文化的遺産であります。国内のみならず海外からも多くの来訪者を迎える鎌倉において、本史跡は中世武家政権成立期の歴史を象徴する重要な場所であり、市民共有の財産であると同時に、世界に誇るべき歴史資源であります。

当該地につきましては、戦後以来、一般社団法人由比ヶ浜青年会がその維持管理に努めてまいりました。地域の歴史と誇りを守るべく、会員の献身的な努力により今日まで保存されてきたことは、ひとえに先人の志と地域住民の協力の賜物であります。

しかしながら、近年は人的資源の減少や維持管理費の負担増大等により、民間法人として継続的かつ安定的に管理を担うことが極めて困難な状況となっております。このまま十分な保存体制を確保できない場合、史跡の毀損や荒廃を招きかねず、ひいては鎌倉市の歴史的景観及び文化的価値の損失につながることを深く憂慮するものであります。

本会においては、やむを得ず第三者への売却も選択肢として検討し不動産業者への査定の実施などもいたしました。しかしながら、本史跡の公共性および歴史的意義に鑑みれば、営利目的による処分は本意ではなく、本会及び近隣住民の先人らからの意志と努力を将来世代へ確実に継承するためには、公的主体による恒久的な保存・管理こそ最も望ましい方策であるとの結論に至りました。

よって、本会は、長年にわたり守り続けてきた和田塚を鎌倉市へ寄付し、その保存及び活用を公的管理のもとに委ねたく存じます。これにより、鎌倉市の文化財行政の一環として適切な保護が図られ、市民並びに来訪者が将来にわたりその歴史的価値に触れ続けることができるものと確信しております。

本寄付が、古都鎌倉の歴史文化の継承と発展に寄与する一助となれば幸甚に存じます。

何卒、本趣旨をご賢察のうえ、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

由比ガ浜青年会理事会レジュメ

◆議題

- 1、和田塚を鎌倉市へ寄附を打診したところ、受け入れ可能であるとの回答を受けました。つきましては、「土地寄附相談票」の提出を求められています。鎌倉市へ「土地寄附相談票」を提出して宜しいか、全会一致で賛否の決を諮り、提出の判断といたします。

*和田塚に関する鎌倉市との協議について

昨年、12月16日に司法書士の稲垣氏と境界線を巡って鎌倉市道水路調査課及び和田塚の寄付に関して土地利用政策課と協議を行ってきた。

結果、今年1月23日付で、鎌倉市土地利用政策課の担当：太田氏から「寄附相談票」添付のメールが届き、「昨年末にご相談いただいた由比ガ浜二丁目（和田塚）について、市役所内での調査の結果、受納を検討したい旨の回答があった。付いては、「土地寄附相談票」に必要事項をご記入のうえ、提出願いますとのことで、提出はメールでも受付ける、とのことです。

連絡先：鎌倉市 まちづくり計画部 土地利用政策課 まちづくり政策担当 太田

〒247-8686 鎌倉市御成町18-10

TEL：0467(23)3000 FAX：0467(23)8700

E-Mail：toshisei@city.kamakura.kanagawa.jp

- 2、由比ガ浜公会堂の利活用と修繕工事に向けた取り組みについて

*材木座自治連合会との意見交換会については、別紙を参照願います。

*修繕工事に伴う寄附等していただいた資金を預金するための通帳の作成について

- ・湘南信用金庫鎌倉営業部で2月20日作成。
- ・鎌倉由比ヶ浜郵便局＝総合口座・振替口座新規作成・申請中＝提出書類：・履歴事項全部証明書（原本）・印鑑証明書（原本）・申請者の本人確認証・令和6年度決算総会議案書・令和6年度事業計画書及び事業報告書・役員名簿・

- 3、由比ガ浜公会堂の維持・管理に伴う各自治会・商店会が分担（会費）を拠出し、それぞれの会が予算化を図る件について

*各自治会・商店会からの分担金（年会費）を一律3万円とし、それぞれの会での取組状況について。

・由比ガ浜商店会：